



NO. 14  
平成29年度  
川越市立  
川越第一  
中学校  
学校通信部  
責任編集

### 一中和親師会の結びつきを更に深く

## 親師会の熱い支援に感謝

#### 今年度親師会活動の折り返しの時期に際して

今年度も残すところあと2週間になりました。3年生は2回目の三者面談を終え、私立高校などの受験校を決定する時期です。さて、本校親師会の活動は多くの委員会で大詰めを迎えています。今年度も様々な面で本校を支えてくださる親師会に心から感謝するとともに、今号は川越第一中学校親師会活動の特集します。

今年度5月19日の総会を皮切りに、M・H新会長を中心にスタートした親師会活動は、本部及び各委員会の活動も順調に進み、期間の上では折り返しですが、活動上は大詰めを迎えています。「夢に向かいともに生き、学び・育つ」という今年度のテーマは、3年生が進路実現を控えたこの時期は特に心に響きます。

加入が任意か強制かなど議論になっていますが、本校では昭和49年親師会発足以来、任意の活動である中、保護者の皆様が協力しながら活動されているところと、様々な教育活動における親師会の支援が一中にとって大きな力になっていきます。

## 成人教育委員会

今年度の家庭教育学級は、12月5日の第4回をもって終了したところと、本校の家庭教育学級は今年度が50年目という節目の年でした。50年前には年間13回講座を開いていましたから、家庭教育学級の果たす役割も時代と共に変化してきたと言えるでしょう。委員の皆さんはS委員長さ



リンパマッサージ講座 (第3回)

## 保健体育委員会

保健体育委員と云えば何と言っても本校体育祭における活動です。学校職員が少ない中、会場の受付や得点の表示など様々な面で大きな力になっていただいています。おかげで生徒は心置きなく競技や演技に集中できます。



ピンポン大会決勝戦

## 広報委員会

今年度の広報委員会は例年になく新しい記事や企画にチャレンジしているようです。7月に発行された今年度第1号は親師会報史上初めてのカラー版になりました。発行回数は昨年度4回から3回になりましたが、内容の濃い紙面を目指して日々学校行事の取材や親師



親師会報 金賞を受賞

### 本校生徒の作品がかりがねの表紙に

2年1組のY・N君が夏休み中に描き、「郷土を描く作品展」に出品した作品が県知事賞を受賞し、この度市内中学生の作文集「かりがね」の表紙に採用されました。おめでとう。



## 進路対策委員会

進路対策委員会は、7月に行われる「卒業生に学ぶ会」を企画、運営されています。この会は受験生の3年生にとつて、夏休み前に卒業した先輩達から様々な経験やアドバイスを聞くとてもいい機会に



卒業生に学ぶ会(7月)

## 環境対策委員会

校地内に植えられた季節の花が生徒の心をなっています。また、夏季休業中に市P連の一員として高校説明会を運営しています。



正門時計台の花壇

## 字町一中会

本校親師会活動の特徴は、各字町毎に字町一中会、字町生徒会が

組織されていることです。字町によって地域の広さや少子化などにより生徒数が少ない所もありますが、それぞれ年度初めに総会を開き、活動や予算などを決め活動しています。学校全体で取り組む活

## 親師会本部

これらの親師会活動をすべて統括し、川越第一中学校のために惜しみない協力をくださっているのが親師会本部です。川越第一中学校は地域の学校です。いろいろな課題もあります。親師会員である保護者の皆様、地域の皆様と力を合わせて生徒の健全な育成に力を尽くして参りますので今後よろしくお願



資源回収(字町奉仕活動)